



現在の美浜区にある国道58号東側、役場から国体道路入口までの地域は、2003年(平成15年)3月31日にキャンプ桑江から返還されました。返還跡地では2004年(平成16年)3月から桑江伊平土地区画整理事業が始まります。しかし、返還の5年前、1998年(平成10年)に北谷町役場が現在の位置に建設されています。1996年(平成8年)12月のSACO最終報告をうけ、第四次北谷町総合計画ではキャンプ桑江(北側)の返還を見越して新しい町の中心市街地形成する職住近接型のまちづくりが計画されました。そして、2003年(平成15年)までは役場敷地とアクセス道路を米軍と共同使用する形で返還に先立って新庁舎が建設されました。

写真は2003年(平成15年)4月にキャンプ桑江の桑江ロッジ前で開催されたキャンプ桑江返還記念式典の様子です。返還合意書を持った辺土名町長(当時)を中心に左が那覇防衛施設局長(当時)と右は在沖海兵隊准将です。



写真を公文書館
検索システムで見ると



公文書館
ホームページ

お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。